

平成21年度 保健指導研修(東日本会場)カリキュラム(小児)

日程 平成21年9月2日(水)～9月4日(金)  
 場所 虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門4-1-1)  
 対象者 地方公共団体に気管支ぜん息等に関する健康相談、健康診査事業に従事する保健師、看護師、栄養士、事務担当者等

小児の部

月日	9:00	9:50	10:00	11:10	11:50	13:00	14:40	15:00	15:40	16:00	16:30	17:30
21 9.2 (水)		受講 開講 予防事業の概要と目的 9:50～ 10:00 環境再生保全機構環境保健課	大気環境と健康影響 10:00～11:10 (70分) 国立環境研究所 環境健康研究領域 領域長 高野 裕久 先生	DVD鑑賞	昼	小児気管支ぜん息の基礎知識 「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2008」改訂のポイント 13:00～14:40(100分) 藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院 小児科教授 宇理須 厚雄 先生	休憩	小児ぜんそくハンドブックについて～患者が知りたいこと・我々ができること～ 15:00～16:30(90分) 特定非営利活動法人アレルギー児を支える全国ネット「アラジーボット」専務理事 栗山 真理子 様				
9.3 (木)		アレルギー総論 ～ぜん息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎～ ～行政のアレルギー対応の期待と役割～ ～家族・学校(保育)・病院の支援体制～ 9:00～11:50(170分) 国立成育医療センター 総合診療部 小児期診療科医長 教育・研修部長 赤澤 晃 先生			休	アレルギー総論 ～ぜん息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎～ ～行政のアレルギー対応の期待と役割～ ～家族・学校(保育)・病院の支援体制～ 13:00～15:40(160分) 国立成育医療センター 総合診療部 小児期診療科医長 教育・研修部長 赤澤 晃 先生	休憩	保健指導の実際 ～エビペン、アナフェラキシーへの対応、病態説明、吸入、ピークフローメーター、環境整備、スキンケア～ 16:00～17:30(90分) 国立成育医療センター 総合診療部 小児期診療科医長 教育・研修部長 赤澤 晃 先生 国立成育医療センター アレルギー科 セルフケアコーディネーター 益子 育代 先生				
9.4 (金)		保健指導の実際 ～エビペン、アナフェラキシーへの対応、病態説明、吸入、ピークフローメーター、環境整備、スキンケア～ 9:00～11:50(170分) 国立成育医療センター 総合診療部 小児期診療科医長 教育・研修部長 赤澤 晃 先生 国立成育医療センター アレルギー科 セルフケアコーディネーター 益子 育代 先生			み	保健指導の実際 ～エビペン、アナフェラキシーへの対応、病態説明、吸入、ピークフローメーター、環境整備、スキンケア～ 13:00～15:40(160分) 国立成育医療センター 総合診療部 小児期診療科医長 教育・研修部長 赤澤 晃 先生 国立成育医療センター アレルギー科 セルフケアコーディネーター 益子 育代 先生	休憩	心理・社会的支援 ～効果的な患者教育の方法、アレルギーをもつ子どもの心理と親子関係～ 16:00～17:30(90分) 国立成育医療センター アレルギー科 セルフケアコーディネーター 益子 育代 先生			閉講 (アンケート回収)	